

陳情第15号	受理年月日	平成29年3月3日
付託委員会	総務財政委員会	
陳情者	小倉南区東貫一丁目5-14 イラク判決を活かす会 上西 創造 (賛同者3人)	
件名	日米地位協定の改定を求める意見書の提出について	
要旨	<p>戦後70年間、沖縄県民は米軍駐留による被害をこうむり続けている。1995年の米兵による少女暴行事件の時も沖縄県民大会が開かれ、約8万5,000人が怒りの拳を突き上げた。また、沖縄県うるま市の結婚の喜びを控えた若き女性が、元米海兵隊員によって強かん殺人の被害を受けたとして、昨年6月19日に那覇市で開催された抗議の県民大会に、6万5,000人もの県民が参加し、日米両政府に対して憤りの声を上げた。</p> <p>日米両政府は、たび重なる事件を受けて、日米地位協定の運用改善により凶悪な米兵による犯罪を防ごうとしたが、効果はなく現在に至っている。このような結果は、日米地位協定があまりにも米側優位に締結されていることに原因があると断じざるを得ない。</p> <p>沖縄県議会及び同県各市議会は、日米地位協定の抜本的改定を求める意見書を内閣総理大臣に提出している。北九州市議会においても、これと同様の意見書を提出していただきたい。</p>	